

1. 中学入試の動向

「2019年度 中学入試はどう行われたか」

安田教育研究所 安田 理 氏

2019 年度中学入試はどう行われたか

安田教育研究所
安田 理

全体の状況

■2019 年度入試 全体の状況

(数字は対前年比の%)

	男子校	女子校	共学校	合計
東京	106.9%	105.3%	110.0%	107.8%
神奈川	85.7%	100.8%	116.5%	103.7%
千葉	—	116.7%	106.1%	107.0%
埼玉	108.0%	100.8%	104.3%	105.3%

神奈川の男子校以外すべて増

今年は4年連続で中学受験人口が増えた。その要因としては以下のことが考えられる。

- ・小6の人数自体が前年より約1万名多い29万4000人だったこと。
- ・40歳前後の保護者には中学受験経験者が多いこと
- ・新しい大学入試に対しては、中高一貫校のほうが対応できること
- ・来るべきグローバル社会に巣立つわが子に、早くから海外研修などの経験を積ませておきたい…そうした環境は私立が豊かなこと

学校種別ではやはり共学校の増加が目立つ。特に東京・神奈川の共学校が大きく応募者を増やしている。千葉の女子校も大きく伸びているが、3校しかないので、2校が増になれば%大きくは動くため。

受験者数はほぼ2000名増

どのくらいの人が中学受験をしているか、という数字は実は公的な機関はどこも出していない（東京都教育委員会の場合は、小学6年生がどのような学校種＜公立、国立、私立、公立中高一貫校＞に進学したかという数字を12月ごろに公表）。で、中学受験者数は、大規模な模試を行っている会社がそれぞれに推定して出している。

○首都圏模試 2200名増で47200名

○日能研 2000名増で59300名（公立中高一貫校を含む）

○四谷大塚 2000名増で50500名

少しずつ違うが、どこもが増えたと計算している。首都圏ではおおよそ5～6人に1人が中学受験していることになる。地域的には東京の都心部の増加が著しい。

顕著な動向は？

1. 受験者増⇒SS50前後の受験者増がもっとも増加⇒中堅校の難化

○午後入試の増⇒午前入試の定員減⇒合格発表数の減⇒不合格⇒後半戦の受験者の増

2. 新しい入試回に集まる

○香蘭女学校第2回、山脇学園国語算数1科、晃華学園午後、巣鴨・世田谷学園・普連土学園・栄東算数入試など

3. 大きな変更がなく増えた学校

○足立学園、大妻中野・共立女子・女子美術大付、桜美林・開智日本橋・青稜・都市大等々力・文教大付など

4. 付属校はまだら模様・・・前年はほとんどが増

○付属校の男子離れ（女子は増）・・・慶応中等部、明大中野八王子、中大附、東海大相模

○付属女子校はほとんどが増・・・学習院女子・共立女子第二・昭和女子大附・女子美術大付・立教女学院・日本女子大附

○立教系は香蘭を含めすべて増

○日大系は日大第一、目黒日大以外は不振

○明大中野、東洋大京北、明治学院が増

○神奈川の共学付属校すべて増・・・青山学院横浜英和、中央大附横浜、法政大第二ほか神奈川大附、関東学院も

■2019年度付属校 受験者数推移

<男子校>

学校名	募集人数	19年	18年	17年	16年	15年	14年
		受験者数	受験者数	受験者数	受験者数	受験者数	受験者数
学習院	約 140	720	737	620	578	528	709
慶應普通部	約 180	594	591	546	578	510	573
日本大豊山	240	1064	1115	982	769	584	678
明大中野	約 240	1705	1379	1304	1103	1171	1206
立教池袋	約 90	588	469	482	471	422	490
立教新座	約 140	1960	1820	1732	1804	1514	1685
早稲田	300	1538	1717	1644	1583	1659	1398
早大高等学院	120	492	442	377	347	376	386

<女子校>

学校名	募集人数	19年	18年	17年	16年	15年	14年
		受験者数	受験者数	受験者数	受験者数	受験者数	受験者数
共立女子第二	160	190	170	426	214	182	250
昭和女子大附	160	497	298	306	629	444	538
女子美術大付	135	448	321	306	237	242	210
日本女子大附	約 140	329	316	220	394	481	441
日大豊山女子	140	300	319	311	239	228	303
立教女学院	約 130	388	363	366	324	415	349

< 共学校 >

学校名	募集人数	19年	18年	17年	16年	15年	14年
		受験者数	受験者数	受験者数	受験者数	受験者数	受験者数
青山学院	男女約 140	◎959	◎828	△764	◎743	●518	○616
慶應湘南藤沢	男女約 150	応募●441	1128	1093	613	496	604
慶應中等部	男 140 女 50	△1655	◎1654	△1435	○1121	◎1080	●985
成城学園	男女約 130	◎911	○610	△606	◎643	△526	●528
創価	男女約 110	○355	△345	●387	462	473	512
千葉日大第一	男女計 260	●956	◎1190	◎950	854	●744	△895
中央大附	男女計 150	△993	◎925	△764	○758	◎684	●598
中央大附横浜	男女計 160	◎1435	◎1218	●1079	○1178	●1226	●1629
東海大付浦安	男女計 120	○690	◎546	△452	●494	●531	●651
東海大付相模	男女計 160	△319	◎329	●266	◎422	◎350	●275
東海大高輪台	男女計 80	◎230	●131	●140	◎171	118	△138
日本大学	男女計 200	●1317	△1551	●1710	◎2167	○1178	●1241
日本大第一	男女計 200	◎627	◎453	△375	◎379	●306	△419
日本大藤沢	男 60 女 60	●465	●488	△549	◎582	○526	●501
法政大学	男女約 140	○1205	◎1161	△965	○940	874	◎896
法政大第二	男 150 女 60	◎1854	△1674	◎1653	△1423	998	1124
明治学院	男女約 140	◎709	◎595	●446	◎585	●452	●571
明中八王子	男女計 160	△1156	◎1088	◎1011	●466	561	○610
明大明治	男女約 150	○1074	◎1216	◎1013	●951	●1003	●1118
早稲田実業	男 85 女 40	◎651	◎558	△515	○514	◎511	●482

* 共学校の◎は男女とも増、○は男子は増、△は女子は増、●は男女とも減を表す。

5. 学習面の充実+α（生徒が活発な学校）を選択

○海城、本郷、都市大附、浅野、鷗友学園、吉祥女子、女子学院などの増

6. 自由そうな学校が好き

○麻布、駒場東邦、武蔵、浅野、栄光学園

7. 女子校への回帰

○伝統女子校 白百合学園、雙葉、フェリス女学院、横浜雙葉

○埼玉・千葉の女子校 6 校中 4 校が増加

8. 大学合格実績は「必要条件」？

○多くが落とす中での上昇・・・青稜、都市大付の人気

9. 社会構造の反映・・・両端で見られた現象

○富裕層がより富裕に

「ザ・私学」・・・学習院女子、立教女学院、青山学院、成蹊、成城学園などお受験の増につながる動向・・・すべて初年度納付金 110 万円以上

○可処分所得の減少

・公立中高一貫校の増加

都内公立中高一貫校初めての右肩上がり

神奈川を除く埼玉、千葉も増加

・特待入試受験者の増加

9. 新しいタイプさらに増加

○思考力型、自己アピール型、グループワーク型

○今年の特徴はサイエンス型

・プログラミング入試・・・聖徳学園、相模女子大学、大妻嵐山など

・サイエンス入試・・・共立女子第二

・STEM 入試・・・駒込

○1つの学校が多様な入試を実施・・・中村、富士見丘、大妻嵐山、駒込、宝仙理数インターなど

日程別、偏差値ゾーン別応募者数ベスト 10

単純に応募者数の多い学校のランキングを作ると上位校ばかりになるので、偏差値ゾーン別（首都圏模試の2019年1月版による）に分けて作成。

○がついている学校（入試回）が2018年より増えているもの、◎は2年連続の増、★は3年以上の連続の増を表す。

男子

■19年1月中

60 以上		50 以上		49 以下	
栄東A	4017	城北埼玉①◎	752	獨協埼玉①○	656
立教新座①◎	1796	大宮開成①英数特科○	455	城北埼玉②○	429
市川①	1629	大宮開成②英数特科○	365	獨協埼玉②◎	346
栄東B★	1611	千葉日大一①	343	獨協埼玉③◎	330
東邦大東邦前期★	1524	埼玉栄難関大②○	255	城北埼玉③◎	234
渋谷幕張①	1458	麗澤①EE○	237	埼玉栄進学①	225
栄東東大特待 I	1075	麗澤②EE○	225	浦和実業①午前特待○	174
開智①★	893	西武文理①一貫	211	浦和実業①午後特待○	173
専修大松戸①★	837	開智未来①◎	196	城西川越総合一貫①○	140
開智先端A◎	768	開智未来未来 B	184	西武文理適性検査	140

■19年2月1日

60 以上		50 以上		49 以下	
開成	1231	東洋大京北②○	352	日大豊山①	317
麻布○	1037	東京電機大学②◎	320	宝仙公立一貫①	263
早稲田①	759	関東学院①B◎	312	聖徳学園適性検査○	189
都市大付①Ⅱ類○	634	桜美林①PM★	294	日大一①4科○	167
慶應普通部	614	日大三①	257	東京電機大学①○	164
都市大付①Ⅰ類○	592	成城学園①○	234	文教大付②○	159
武蔵○	579	東洋大京北①○	222	足立学園①○	155
芝①	554	日大二①	219	京華①中高一貫	151
駒場東邦○	548	獨協①	218	聖学院①特待アド	151
海城①○	508	湘南学園 A○	213	文教大付①○	139

■19年2月2日

60以上		50以上		49以下	
本郷②○	1175	桐光学園②◎	412	日大豊山②★	521
明大中野①★	1139	獨協②	394	日大三②	297
栄光学園★	882	青稜②A○	331	日大一4科②◎	208
桐朋②○	716	東洋大京北③○	292	聖学院②特待アド	185
城北②	697	都市大等々力②	274	足立学園②○	177
法政二①○	689	桜美林 2/2 午後◎	258	文教大付④◎	177
聖光学院①	657	東京電機大学③○	226	宝仙理数公立一貫②◎	161
攻玉社②	574	足立学園②特奨○	181	聖学院②◎	153
青稜②B○	544	佼成学園②特奨	181	文教大付③◎	149
山手学院B○	535	かえつ有明 2/2 午後	180	佼成学園②○	141

■19年2月3日

60以上		50以上		49以下	
浅野◎	1894	日大二②	337	日大豊山④	489
早稲田②	1286	関東学院①C	310	日大豊山③	438
海城②○	1218	東京大附一般◎	290	日大三③	257
慶應中等部	991	桜美林 3日午後	263	日大一2科①◎	178
成城②	958	淑徳②S 特進○	214	足立学園③○	175
筑波大駒場○	736	足立学園特奨③○	182	聖学院③特待アド○	173
相模原中等教育	587	佼成学園③特奨○	151 湘	東海大相模B	145
都市大等々力③S 特○	561	南学園C○	143	京華③中高一貫◎	120
小石川中等教育一般	506	かえつ有明 2/3 午後	142	立正大付属立正③○	106
学習院②	486	多摩大目黒③特待◎	141	東海大高輪台②○	104

女子

■19年1月中

60 以上		50 以上		49 以下	
栄東 A	2141	星野学園進学②★	412	獨協埼玉①○	511
浦和明の星①○	2043	星野学園総合選抜○	380	和洋国府台女子①◎	461
淑徳与野①○	1539	大宮開成①英数特科○	495	獨協埼玉②○	270
東邦大東邦前期○	983	星野学園進学①★	332	獨協埼玉③◎	265
市川①◎	982	埼玉栄難関大②	236	和洋国府台女子②◎	253
栄東 B	955	大宮開成②英数特科○	348	埼玉栄進学①	232
国府台女子学院①○	915	麗澤②E E○	225	浦和実業①午後特待○	170
渋谷幕張①★	661	麗澤①E E○	223	西武文理適性検査	165
昭和秀英②◎	673	西武文理①一貫○	211	浦和実業①午後特待○	162
開智①★	641	開智未来①	187	大妻嵐山②一般	146

■19年2月1日

60 以上		50 以上		49 以下	
女子学院◎	794	山脇学園国算1科N	499	実践女子学園②	317
吉祥女子①◎	601	大妻中野②アド○	401	十文字②S特待	255
桜蔭	529	横浜女学院 B アカ◎	305	女子美大付①◎	247
鷗友学園女子①★	510	三輪田学園①午後	281	宝仙公立一貫①	231
東京女学館②	507	カリタス女子②	263	捜真女学校②○	160
共立女子 2/1◎	490	桜美林①PM	262	十文字①S特待★	158
青稜①B○	472	跡見学園特待①○	238	横浜女学院 A アカ	142
恵泉女学園 S	465	山脇学園 A○	229	日大三①	136
香蘭女学校★	456	田園調布学園①○	223	昭和女子大 A 本科○	131
フェリス女学院○	441	神奈川学園 A 午後	219	女子聖学院②○	130

■19年2月2日

60以上		50以上		49以下	
豊島岡女子学園①	1074	恵泉女学園A	445	跡見学園特待②	271
吉祥女子②◎	899	田園調布学園②	442	実践女子学園④	268
共立女子 2/2◎	762	大妻中野③アド○	433	横浜女学院Cアカ○	210
香蘭女学校②N	738	山脇学園B	368	昭和女子大附B○	205
大妻②	684	横浜女学院D②アカ★	315	宝仙理数公立一貫	199
洗足学園②	654	神奈川学園B○	250	跡見学園一般②	187
青山学院★	629	桜美林 2 日午後	228	十文字③スーパー特待○	187
中央大附横浜②◎	579	三輪田学園②	227	女子美術大付②○	183
鎌倉女学院①	520	大妻多摩②	218	桐光学園②○	179
東京女学館③	500	都市大等々力②	205	明治学院②○	176

■19年2月3日

60以上		50以上		49以下	
豊島岡女子学園②◎	945	共立女子 2/3 合科型○	517	横浜女学院Eアカ◎	345
相模原中等教育★	688	恵泉女学園S②◎	455	女子美術大付③◎	247
鷗友学園女子②◎	642	東京女学館④○	389	実践女子学園⑤	244
鎌倉女学院②○	612	富士見③◎	302	三輪田学園③	230
三鷹中等教育○	600	東京大附◎	294	昭和女子大附C本科○	214
桜修館中等教育○	598	大妻中野④アド○	250	横浜女学院E国際○	178
白鷗高校附属	537	日大二②	239	日大三③	143
学習院女子B○	533	桜美林 3 日午後★	233	聖セシリア女子A③○	141
小石川中等教育○	526	淑徳S特進○	233	女子聖学院④	136
大妻③○	522	清泉女学院③○	229	文京学院大女子④○	134

公立中高一貫校、21 校中 9 校が増

■都内 11 校中 5 校が増

2010 年に都内の公立一貫校 11 校が出揃ってから今年で 10 年がたつ。昨年、応募者数の合計が初めて 9 千人を割り込んだが、今年が多摩地域の学校への女子の応募者が増え、総計 9,019 人(都立一般枠+九段の男女計)と 9 千人台を回復した。

学校名	募集人員	応募者数 (カッコは昨年)			応募倍率 (同)
	男女計	男子	女子	男女計	男女計
小石川	155	506 (553)	526 (486)	1,032 (1039)	6.66 (6.70)
白鷗	130	395 (411)	537 (547)	932 (958)	7.17 (7.37)
両国	120	407 (369)	405 (403)	812 (772)	6.77 (6.43)
桜修館	160	378 (368)	598 (563)	976 (931)	6.1 (5.82)
富士	120	261 (270)	311 (333)	572 (603)	4.77 (5.03)
大泉	120	375 (426)	394 (426)	769 (852)	6.41 (7.10)
南多摩	160	420 (407)	489 (435)	909 (842)	5.68 (5.26)
立川国際	130	259 (294)	349 (355)	608 (649)	4.68 (4.99)
武蔵	120	302 (295)	291 (240)	593 (535)	4.94 (4.46)
三鷹	160	478 (465)	600 (491)	1,078 (956)	6.74 (5.98)
一般枠計	1,389	3,781 (3,858)	4,500 (4,279)	8,281 (8,137)	6.02 (5.92)
千代田区立	区分A 80	96 (65)	87 (86)	183 (151)	2.29 (1.89)
九段	区分B 80	227 (299)	328 (390)	555 (689)	6.94 (8.61)

◆小石川と白鷗の一般枠の募集人員は、定員から特別枠の合格者数を差し引いた上で確定する。

これまで応募者が前年を上回った学校は 3 校程度だったが、今年は、両国高校附属、桜修館中等教育学校、南多摩中等教育学校、武蔵高校附属、三鷹中等教育学校と 5 校にも達した。

■埼玉、千葉増、神奈川減

埼玉では、さいたま市立大宮国際中等教育学校の登場で、公立中高一貫校の応募者が急増した。市立大宮の応募者は1,100人に上ったが、1次の検査日の異なる市立浦和を出願時に併願するものが多く、市立浦和には昨年より200人近く多い696人が応募した。埼玉だけで昨年より1,210人多い2,077人が応募した。

千葉でも、減少していた県立東葛飾が107人増やすなど、応募者が増加している。神奈川は、県立2校と市立3校がすべて応募者を減らした。

3県トータルの応募者数は昨年→今年で7,068人→8,250人と、1,182人増加した。新規開校による掘り起こし効果に加え、小6生の増加が背景にはあるようだ。

学校名	募集人員	応募者、受検者(名)	倍率(応募/受検)	前年同
さいたま市立浦和	男女各40	応募者696【昨年501】 2次受検者121(男子74, 女子67)	8.70 1.76	6.26 2.44
さいたま市立大宮国際	男女各80	応募者1010【新規募集】 2次受検者415(男子204, 女子211)	6.31 2.59	—
埼玉県立伊奈学園	男女各40	応募者371【同366】 2次受検者183(男子74, 女子109)	4.64 2.29	4.56 2.60
千葉県立千葉	男女各40	応募者677【同722】 2次受検者295(男子148, 女子147)	8.46 3.69	9.03 3.61
千葉県立東葛飾	男女各40	応募者927【同820】 2次受検者294(男子143, 女子151)	11.59 3.68	10.28 3.75
千葉市立稲毛	男女各40	応募者603【同576】 受検者565(男子269, 女子296)	7.54 7.06	7.20 6.76

埼玉、千葉、神奈川の公立中高一貫校は、さいたま市立大宮国際中等教育学校が開校して11校となった。

学校別にみると、さいたま市立浦和、埼玉県立伊奈学園、千葉県立東葛飾、千葉市立稲毛などで応募者が前年より増加、前年は神奈川の相模原中等教育、平塚中等教育、川崎市立川崎などが増加していたから隔年現象である。都内同様、前年を上回った校数は増えている。

学 校 名	募集 人員	応募者、受検者(名)	倍率(応 募/受検)	前年 同
神奈川県立 相模原	男女 各 80	応募者 1,275【同 1,283】 試験日 2月3日	7.97	8.19 7.76
神奈川県立 平塚	男女 各 80	応募者 834【同 844】 試験日 2月3日	5.21	5.28 5.10
横浜市立 南	男女 各 80	応募者 821【同 855】 試験日 2月3日	5.13	5.34 5.16
横浜市立横浜 サイエンスフロンティア	男女 各 40	応募者 517【同 566】 試験日 2月3日	6.46	7.08 5.33
川崎市立 川崎	男女計 120	応募者 519【同 535】 試験日 2月3日	4.32	4.45 4.30
以上合計	男女計 18年 1080 19年 1240	18年度の応募者 7,068 19年度 同 8,250	6.65	6.54

都立中高一貫校 高等募集停止&中学募集増

2019年度入試の分析ではないが、この機会に今後の動向をお知らせしよう。

都立の併設型中高一貫校の高校募集は、募集人員が男女それぞれ推薦8、一般31と少ないため応募も少なく、低倍率が常態化していた。そのため、高校募集を停止し、中学募集に振り分けることになった。高校募集停止は2クラス分だが、教室数の関係から中学募集増は1クラス分となる。そのスケジュールは以下の通り。

学校名	予定年度
富士高校・附属中学校	2021年度
武蔵高校・附属中学校	2021年度
両国高校・附属中学校	2022年度
大泉高校・附属中学校	2022年度

* 白鷗高校・附属中学校については校舎の関係からまだ決まっていない。
各校1クラス分とはいえ私立への影響は大きいものになりそうだ。

茨城県 10校もの公立中高一貫校を設置

茨城県が今後10校もの公立中高一貫校を設置することを発表した。スケジュールおよび募集学級数は以下の通り。

実施年度	対象高校	タイプ (募集学級数)
2020年度	太田第一	併設型 (1学級)
	鉾田第一	併設型 (1学級)
	鹿島	併設型 (1学級)
	竜ヶ崎第一	併設型 (1学級)
	下館第一	併設型 (1学級)
2021年度	水戸第一	併設型 (2学級)
	土浦第一	併設型 (2学級)
	勝田	中等教育学校
2022年度	水海道第一	併設型 (1学級)
	下妻第一	併設型 (1学級)

茨城には現在、並木中等教育学校、日立第一附属中学校、古河中等教育学校の3校があるが、さらに3年間で10校を設置する。各地域に設置するが、通学区域は各校とも県内全域。

★東京が千代田区立九段を含め11校であるから、人口比で言えば茨城はとんでもなく多いことになる。茨城の私立中学は存続自体を脅かされることになりかねない。土浦第一が2学級募集となれば、江戸川学園取手のみならず、常磐沿線の千葉の学校も茨城から上位生が来なくなり、大きな影響を受けそうだ。